

令和6(2024)年度(第8回)
輝く“とちぎ”づくり表彰



みんなで創る、未来のとちぎ

取 組 募 集

NPO・ボランティア団体が地域課題の解決に向けて行う優れた社会貢献活動を、「輝く“とちぎ”づくり表彰」(栃木県知事表彰)として表彰します！

受賞した取組

- ✦ 県ホームページで公表
- ✦ リーフレットに掲載

表彰式を行います！

✦ 日程:11月6日(水)

※詳細は県HP等でお知らせします。



応募
締切

令和6(2024)年
8月30日(金)
(当日消印有効)

応募
方法

自薦または他薦

応募書類に必要事項を記入の上、郵送・持参またはメールにて御応募ください。

目的

栃木県内において地域課題解決に向けて取り組まれている優れた社会貢献活動を表彰し、その重要性を広く周知することにより、社会貢献活動に対する県民の関心を高め、実践を促し、県民協働によるとちぎづくりを推進することを目的としています。

対象

次に掲げる要件をすべて満たす取組

- ① 栃木県内に拠点を有するNPO等が主体となった取組であること
- ② 栃木県内で現在継続中の取組であること
- ③ 行政機関からの委託による取組でないこと

評価
基準

創意性、成果、発展性、波及性、連携度(協働の取組の場合)の観点から総合的に評価し、選考委員会において選考します。

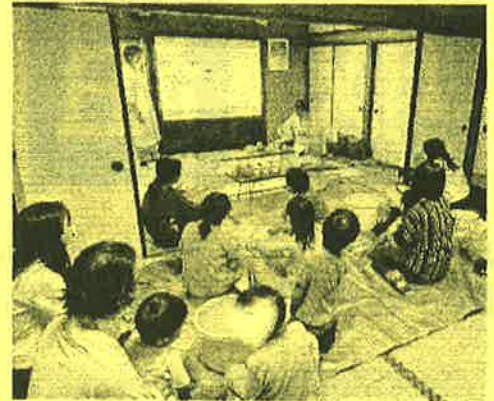
応募・
問合せ
先

栃木県生活文化スポーツ部 県民協働推進課 協働・多文化共生室
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 (栃木県庁本館7階)
TEL.028-623-3422 FAX.028-623-2121
e-mail: kyodo@pref.tochigi.lg.jp

【取組名】地域の子どもに家庭でも学校でもない第三の居場所を

○取組の概要

- ・7年ほど前から大曾西自治会のメンバーが集まり、地域のシニアの方の居場所として活動
- ・コロナ禍で、地域の子供会や育成会等の活動が停止し、地域での子ども達の見守りが滞る中で、子どもの居場所を新たに立ち上げた
- ・地域の企業・団体から食品ロスとなる食品の寄贈を受けながら月2回の子どもの居場所と月1回の子ども食堂を運営
- ・地域の様々な主体と協働し、お楽しみ行事や食育講座、フードパントリー等を実施



活動の写真(食育講座)

○受賞ポイント

地域の様々な主体が協働し、地域の子どもに対する活動を行っている点が評価された。

○取組団体

宮っこ支援センターSAKURa/アストラゼネカ株式会社・認定特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえヤングヘルスプログラムチーム/株式会社ファミリーマート/株式会社東武宇都宮百貨店/株式会社グリーンデイズ/株式会社ハヤブサ/フロレスタ宇都宮平成通り店/特定非営利活動法人シェアハッピーエール/宇都宮ヤクルト販売株式会社/特定非営利活動法人フードバンクうつのみや

よくあるご質問

Q NPO等には学生の部活動やサークル等も含まれますか？

A 含まれます。学生の部活動やサークルに限らず任意の団体による取組でも応募可能です。

Q 以前受賞した団体が再度応募することは可能ですか？

A 取組に対する表彰なので、受賞した取組と異なる取組であれば、応募可能です。

Q 過去の取組についても表彰の対象になりますか？

A 表彰の対象となるには、現在も活動を継続している必要があります。また、活動主体に変動がある場合は、応募時点で主体となっている団体のみを応募書にご記載ください。

応募書類など詳しいことは、ホームページをご覧ください。

輝くとちぎづくり表彰

検索

